



読書の秋「私のペースでしおりは進む」

読書の秋が近づいてきました。虫の鳴き声をききながら本を読んでいると、おだやかな気持ちになりませんか？

今年の読書週間の標語は「私のペースでしおりは進む」です。

「自分は人よりも、読むスピードが遅い。だから読書は苦手。」と言って本を読まない人は、もったいないですよ。

人と比べず自分のペースで、本と向き合う時間を楽しむことが読書を好きになる秘訣ひそけつだと思います。

今年の秋は、あなたのペースで、読書を楽しんでみませんか。



新着図書

<YA・図書館>

『知りたい気持ちに火をつけろ！』

木下 通子／著
岩波書店

<一般・IT>

『チャット GPT vs.人類』

平 和博／著
文藝春秋

<一般・社会>

『JICA × SDGs』

JICA × SDGs
国際協力機構／編
山川出版社

<一般・スポーツ>

『VISION 夢を叶える
逆算思考』

三笥 薫／著
双葉社

<一般・小説>

『この夏の星を見る』

辻村 深月／著
KADOKAWA

<YA・小説>

『名探偵ポアロ スタイルズ荘の怪事件』

アガサ・クリスティー／著
矢沢 聖子／訳
早川書房

<一般・社会>

『日本国憲法について
池上彰先生に聞いて
みた』

池上 彰／監修
Gakken

<一般・料理>

『たんぱく質早わかり』

女子栄養大学出版部／編
女子栄養大学出版部

<一般・小説>

『拙者、妹がおりまして
⑩』

馳月 基矢／著
双葉社

<一般・小説>

『わたしの幸せな結婚
⑦』

顎木 あくみ／著
KADOKAWA

図書館
カレンダー

この印が休みの日です

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館時間 10時～18時



本を入れる
バッグを
持ってきてね！

今月の特集コーナー

<児童書テーマ> 「防災(ぼうさい)」

『特別授業 3.11 君たちはどう生きるか』

(あさの あつこ他／著 河出書房新社)

著名人が東日本大震災の経験をふまえて、10代のみなさんに伝えたいことを授業という形で綴った本です。作家のあさのあつこさんは国語の授業の中で、想像力と表現力を身に着けることの重要性を説いています。



<一般書テーマ> 「ラグビーワールドカップ」

『超入門ラグビーのみかた』

(李 淳駟／著 林 雅人／監修 成美堂出版)

ルールを知らなくても、ラグビーの試合の見どころがわかるという本です。例えばポジションがプロップの選手は屈強な体格で、ウイングはチームで一番俊足の選手が務めるなど、知っていればラグビー観戦が楽しくなる情報が満載です。

はっさくさんの本棚



<このコーナーの主>
ミックンのおじいちゃん
はっさくさん

今月は、「長与町の子どもたちに読んでほしい200冊の本」をご紹介します。



『すごい夜空の見つけかた』 (林 完次／写真・文 草思社)

星が好きな著者が、夕暮れから夜明けまでの夜空の写真を、豆知識を織り交ぜながら紹介した本です。この本を読んだら、見慣れた夜空も神秘的に感じられますよ。

『戦争といのちと聖路加国際病院ものがたり』 (日野原 重明／著 小学館)

太平洋戦争が始まると、アメリカと深い関わりを持つ聖路加国際病院は激動の時代を迎えました。戦況が悪化する中でも患者を第一に考え、治療や看護にあたる利他の姿勢。そして非戦への強いメッセージが込められています。

『本を読むということ』 (永江 朗／著 河出書房新社)

なぜ本を読むのか、本を読まなくてはダメなのか、どんな本を読めばいいのかなどの、読書に関する根本的な疑問について、本の世界を知り尽くした著者が一緒に考えてくれます。



『はっさくさんの本棚』で紹介した本は、長与町図書館で借りることができます。学校図書館でも探して読んでみてはいかがでしょうか。